

三重中で学年 104 番から理系 4 番になった高 2 の Y さん

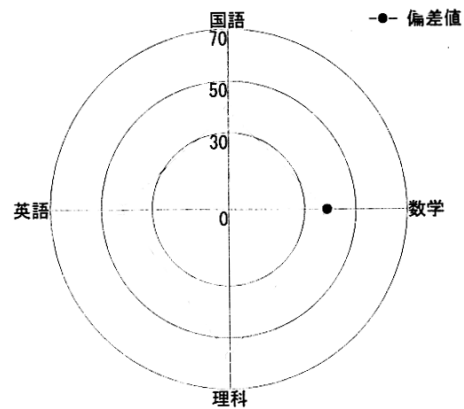
先日、「三重中で学年 77 番から高 2 で理系 14 番になった C コース 2 年の Y さん」として紹介させて頂いた Y さんですが、今回、後期中間テストの理系数学でクラス順位 1 番、学年順位 4 番に記録を更新しました。

実は Y さんが青木塾に入塾したのは、三重中 1 年の学年終了間近い頃のことでした。塾の記録に残る彼女の最初の成績で、入塾間もない中 2 の 4 月に行われた第 1 回実力試験では、何と学年 77 番よりも更に下位の 119 人中 104 番の成績だったのです。ところが、それから丸 4 年ほど経って行われた先日の高 2 の後期中間テストの「数学Ⅱ理」（授業の中身は数Ⅲです）では、6 年制の理系志望者 78 人の中で堂々学年 4 番の好成績を獲得したのです。数Ⅲと言え、高校数学の中でも最高峰と言うべき難しい内容なのですが、その難しい数Ⅲで多くの強豪たちを押さえて学年 4 番になったというのは実に素晴らしいことです。

【中 2 の 4 月の実力テストの成績】

【第 1 回実力試験（4 月）】 2 年 B 組 ■番 ■由■

項目	国語	数学	理科	英語	合計
得点		31			
学年偏差		38.7			
学年順		104			
学級順		35			
学年平均		52.6			
学年最高		100			
受験者数		119			



	(下位←) 0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100% (→上位)	
国語												()
数学				●								(13%)
理科												()
英語												()
合計												()

【高 2 の後期中間テストの成績】

定期考査結果通知表

C6 年制

2 年 C3 組 ■番

■由■

平成 18 年度

後期 中間考査

科目	得点	クラス内			備考	
		偏差値	平均点	最高点	クラス順位/受験者数	コース順位/受験者数
現代文						
古典						
地理 B						
数学Ⅱ理	82	64.3	50.9	82	1/ 26	4/ 78
数学 B						
物理 I						

一般に 6 年制私立中学では、中学に入学して間もない頃の相対的順位が固定化される傾向があり、その授業進度の速さも相まって、一度、授業についていけなくなると、後で挽回することは極めて難しいとされています。そんな中、単なる暗記科目ならばいざ知らず、他のどの科目にも増して日頃の積み重ねが重要とされる数学で、Y さんのような高校後半での大逆転は通常ほとんど不可能であると言っても過言ではありません。しかし、その不可能を可能にするのが青木塾の教育なのです。

青木塾は、子供たちの個々の発達段階の違いを考慮しつつ、後の高度な学習に備え、徹底した基礎の訓練を行います。学習の成果はすぐに現れる訳ではありませんが、少しずつ考え方の訓練を重ねてゆく中で、このように通常ではあり得ないような学力の向上が可能となるのです。単なる解法の指導に留まらぬ、「なぜか」、「どうしてか」という疑問を大切にす青木塾の指導ならではの成果です。